山行報告書

報告書作成	2005年6月30日

山名 [山域]	別山 (美濃禅定道) [白山周辺]	目的と方法	白山展望と自然観察
登山期間	2005年6月24日(金) ～ 26日(日)	山行形態	前夜発1泊2日(ツェルト携行避難小屋泊
参加人数	1人		

行動記録

6/24(金) 岡崎IC(2025) ==1:40== 白鳥IC(2205) ==0:55== 登山口PKG(2300)TS1 就寝(2340)

6/25(土) 快晴 起床(405) TS1(500) --1:55-- 神鳩ノ宮避難小屋(655,705) --1:05-- 銚子ヶ峰(810,825) --1:05-- 一ノ峰(930,940) --0:40-- 二ノ峰(1020,1035) --0:50-- 三ノ峰避難小屋(1125)TS2 就寝(1845)

6/26(日) 曇り 起床(300) TS2(405) --0:07-- 三ノ峰(412) --0:42-- 御手洗池(454) --0:24-- 別山(518,535) --1:18-- TS2(653,710) --0:28-- 二ノ峰(738,740) --0:26-- 一ノ峰(806,813) --0:43-- 銚子ヶ峰(856,905) --0:25-- 神鳩ノ宮避難小屋(930,940) --1:00-- 登山口(1040,1050) ==0:30== 満天の湯(1120,1220) ==0:25== 白鳥IC(1245) ==1:30== 岡崎IC(1415)

＜アプローチ＞

白鳥ICで降りてR156を北上する。「満天の湯」の案内板に従って前谷で石徹白への道に入る。ウィングヒルズ白鳥スキー場や別荘地の辺りに街路灯があるだけの真っ暗な桧峠越えの道である。上在所の白山中居神社の鳥居の前を左折し坂を下り、道なりに橋を渡って分岐を右手に入る。終点の駐車場まで舗装されているが、所々落石が転がっているし路肩が崩れている箇所もあるのでゆっくりと走ろう。石徹白川の本流左岸を走って行く一本道で迷うことはない。

＜登山口＞

駐車場(20台)、東屋、トイレ、水場が揃っている。

＜登山道＞

美濃禅定道は420段の石段登りから始まる。石徹白の杉から本格的な山道になる。下草は刈られており登山道は明瞭である。分岐する登山道もないので迷うことはないだろう。「登山口から○km」の標柱が1km毎に設置されている。

一ノ峰、二ノ峰の南斜面にも残雪が見えるが、登山道はその左(西側)で残雪上は歩かない。

三ノ峰避難小屋手前のピーク(P2095m)への登りで残雪が登山道を覆っている。登山道が崩壊している斜面と重なるので、残雪が消えても落石に注意しながら通過しよう。

別山平から山頂までの尾根は痩せた岩道の部分があるので、ここは慎重に通過する。

＜感想＞

昨年、銚子ヶ峰に登って以来、狙っていた美濃禅定道でした。利用者も適度にあり、三ノ峰手前の残雪･崩壊地通過を除けば、歩き易い登山道です。静かに展望とお花を楽しむには好適なコースだと思います。